

竹原市総務文教委員会

令和4年3月11日開議

会議に付する事件

(付託議案)

- 1 議案第22号 特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案

(令和4年3月11日)

出席委員

氏 名	出 欠
今 田 佳 男	出 席
井 上 美 津 子	出 席
松 本 進	出 席
道 法 知 江	出 席
大 川 弘 雄	出 席
川 本 円	出 席
金 森 保 尚	出 席

委員外議員出席者

氏 名
堀 越 賢 二

職務のため会議に出席した者は、下記のとおりである

議 会 事 務 局 長 笹 原 章 弘

議 会 事 務 局 主 任 主 事 置 名 拓 真

説明のため会議に出席した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名
副 市 長	新 谷 昭 夫
総 務 企 画 部 長	平 田 康 宏
総 務 課 長	岡 元 紀 行

午前10時44分 開議

委員長（今田佳男君） それでは、よろしくをお願いします。

本日の進行ですが、通常の委員会審査のとおり、議案提出課からの説明を受け、質疑応答の後、質疑を一旦保留として委員間討議を行います。委員間討議の結果を踏まえ、質疑の再開もしくは質疑を終結し、討論、表決と考えております。

なお、発言に当たっては、挙手の上、委員長の許可を得た後、マイクを使用して発言していただきますようよろしくお願いいたします。

以上の進行方法により会議を進めてまいりますので、御了承のほどよろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は7名であります。定足数に達しておりますので、令和4年第1回定例会の総務文教委員会を開会いたします。

本日、当委員会に付託を受けております案件は、付託議案等一覧表に記載のとおりであります。

副市長から発言の申出がありましたので、これを許可します。

副市長。

副市長（新谷昭夫君） 改めまして、おはようございます。

本日は、先ほど定例会のほうへ追加提案をさせていただきました議案第22号につきまして説明をさせていただきますので、慎重な御審議のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

委員長（今田佳男君） それでは、これより議事に入ります。

すみません、ちょっと待ってください。

すみません。時間が不明だったのですが、今中国新聞の渡部記者より傍聴の許可申請が出ておりますが、許可してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 許可してよろしいです。

すみません。では、続けます。

それでは、これより議事に入ります。

本委員会に付託された議案について執行部の説明を受けてまいります。

なお、執行部からの説明は、以後座ったまま行っていただいて結構です。

議案第22号特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案を議題としま

す。

提案者の説明を求めます。

総務課長。

総務課長（岡元紀行君） 議案第22号特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案について、その内容を御説明いたします。

議案参考資料にて御説明いたします。

議案参考資料の5ページを御覧ください。

まず、1の提案の要旨でございますが、本案につきましては、市長、副市長及び教育長の給与につきまして、これまで平成31年1月1日から令和4年3月31日までの間、実施をしてまいりました給料月額を減額する特例措置を令和4年4月1日から令和5年3月31日まで1年間延長するものでございます。

次に、改正の内容でございますが、特別職の給料月額を減額する率につきまして、市長にあつては給料月額の7%、副市長にあつては同じく5%、教育長にあつては同じく3%の減額措置を講ずるものでございます。

施行期日につきましては、令和4年4月1日からでございます。

議案第22号につきましては、説明は以上でございます。

委員長（今田佳男君） これより質疑を行います。

質疑のある方は、順次挙手により一問一答でお願いいたします。

よろしいですか。よろしいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） ないようですので、それではここで委員による質疑を一旦保留し、暫時休憩いたします。

説明員は退出願います。委員の方はそのまま自席でお待ちください。

午前10時48分 休憩

午前10時49分 再開

委員長（今田佳男君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

それでは、委員及び委員外議員の方で会議規則第117条の規定に基づき、委員外議員の出席要求または発言の申出のある方はございませんか。

よろしいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） それでは、ここから付託議案に関して委員間討議を行ってまいります。

これまでの議案説明、質疑、答弁を踏まえ、付託議案に対する意見、今後の審査の方向性など、発言のある方は挙手にてお願いいたします。

よろしいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） では、ないということで終わります。

以上をもって本委員会の付託議案に対する質疑を終結いたします。

説明員を入室させますので、暫時休憩いたします。

午前10時50分 休憩

午前10時50分 再開

委員長（今田佳男君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

これより本委員会への付託議案について討論、採決に入ります。

議案第22号特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案について、これより討論に入ります。

討論はありませんか。

よろしいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） これをもって討論を終結いたします。

これより起立により採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

委員長（今田佳男君） ありがとうございます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

当委員会に付託された議案は全て議了いたしました。

この際、お諮りいたします。

ただいま議決しました本委員会への付託案件に対する委員会報告につきましては、本日の議決結果を報告することといたします。また、本会議での委員長報告の内容につきましては、委員長に御一任願いたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） ありがとうございます。

御異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

また、あわせて議決事件の字句等の読み間違いにつきましては、後刻、委員長において調整いたしますので、御了承願いたいと思います。

以上をもって本日の協議事項は全て終了いたしました。

その他委員の方から何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） ほかにないようですので、以上をもって総務文教委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。お疲れさまでした。

午前10時51分 閉会